

2018年度近代ボバース概念小児領域8週間講習会

ボバース概念は、脳性まひ児の全人的問題解決アプローチとして、1958年からボバース夫妻により創始され、世界各国の小児リハビリテーション界に多大なる影響を与えました。

我が国では1970年から、梶浦一郎（医師）と紀伊克昌（理学療法士）により、先駆的に大阪の地に導入され、1982年からボバース記念病院（森之宮病院）で臨床実践と講習会開催を積み重ね、日本全国の障害児療育に寄与してきました。

本講習会は、ロンドン・ボバースセンターの内容を踏襲しつつ、近代神経リハ概念に発展させたモデルチェンジした「近代ボバース概念講習会」を、開催いたします。

講習会修了者には、“International Certification of Bobath Concept Therapist”が授与されます。

日時：平成31年1月14日(月・祝)～3月8日(金)

内容：ロンドン・ボバースセンターで開催されている8週間基礎講習会に準ずる。

講義一 ボバース概念の歴史、小児神経学、小児中枢神経疾患病因論、胎児発達学、正常発達知識と臨床応用、学習障がい児・脳性まひ児・重度脳損傷児の各論、感覚・知覚・認知の正常発達と障害分析、生活支援策、コミュニケーション、摂食機能、その他PT・OT・STの各論

実技一 姿勢制御、運動制御、正常分析と問題点整理、促通手技、運動効果器の生理的調整、感覚統合調整、他

デモンストレーション一 PT・OT・ST各インストラクター／講師による患者治療 実証

治療実習一 実際の患者治療を指導する

会場：社会医療法人大道会 ボバース記念病院（〒536-0023 大阪府大阪市城東区東中浜 1-6-5）

講師：荒井 洋(ボバース記念病院院長)他 医師数名

紀伊克昌(PT 国際ボバースシニアインストラクター 全プログラム指導)、

他PTボバースインストラクター数名、他OT・ST インストラクター

受講費：324,000円（消費税込、宿泊費・食費は含みません）

定員：20名（申し込み多数の場合は選考の上、決定いたします）

対象者：小児経験年数1年以上の 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師

*** 基礎講習会終了者再受講も可**

申込方法：以下のいずれかのホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局宛に郵送してください。

➤ 社会医療法人 大道会 ホームページ 大道会の取り組み内 医療関係者向けの教育研修 “ボバース講習会” (<http://www.omichikai.or.jp/effort/lectureclass01>)、

➤ 一般社団法人日本ボバース研究会 講習会案内 (<http://www.bobath.or.jp/kousyu.htm>) “脳性麻痺8週間基礎講習会”

<インターネットで申込書がダウンロード、印刷できない場合>

返信用封筒（長3形封筒 82円切手貼付）およびCP基礎コース希望と書いたメモを同封の上、下記、事務局宛に受講申込用紙をご請求願います。

※E-mailでの添付、FAXによる申込は受付けておりませんのでご了承ください。

【申込用紙請求&送付先 事務局】

〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 2-1-88

森之宮病院 講習会準備室内 宛（担当：福井）

TEL:06-6962-6722 FAX:06-6969-9667

申込締切：**2018年8月31日(金) 必着**

主催：社会医療法人大道会

共催：アジア小児ボバース講習会講師会議 (ABPIA)

後援：一般社団法人日本作業療法士協会